



『ありがとう』(5月10日)を振り返って・・・

言われて嬉しい言葉「ありがとう」について考え、周りの仲間の「ありがとう探し」をしました。「ありがとう」を探している間の、みんなの真剣な表情がとても印象的でした。仲間一人ひとりに、思いを馳せていましたね。そして、その思いを丁寧に言葉にする。班の仲間、大切な友だち。さらには先生、家族にまで。たくさん「ありがとう」の花が咲いた、とても素敵な時間でした。

「ありがとう」と思うには、まず「あいがたいこと」を見つけられる目と、「ありがとう」と感じる心がないといけませんね。そして、さらにそれを言葉にして伝えるということ。「照れくささ」もあり、簡単なことではないと感じている人もいるかもしれません。しかし、自分の「ありがとう」で、誰かの心を温めることができるのなら、魔法の言葉「ありがとう」を積極的に伝えていきたいですね。

〈みんなの感想より〉

- 「ありがとう」の言葉だけで人が頑張れたり、うれしくなったりすると思った。だから「ありがとう」という言葉、たくさん使っていきたい。(男子)
- 「ありがとう」という言葉は大事なことがわかった。「ありがとう」ということで、自分もいい気分になれるし、相手もいい気分になれることがわかった。(男子)
- 「ありがとう」は「ありがとう」と心で思うことができれば、自然に言えること、まず心があって、言葉があると思います。だから小さなことでも、「ありがとう」の思いをもって、自然に「ありがとう」が言えるようになりたいです。(女子)
- 自分やみんなが言われてとても傷つくことや悲しくなることや気分が悪くなる言葉はいっぱいあるんだなと思った。『「言葉」は人間の偉大な発明』と聞いたときやっぱり昔の人たちはとてもすごいんだなとわかった。それと同時に言葉はとても大切で人間にとっては必要不可欠だということが分かった。私は言葉遣いが荒いので、それを直し、助けてもらったときなど自分が「うれしい」と思った時は素直に言葉を伝えたいと思う。(女子)
- この授業を通して僕はやってもらったときすぐに「ありがとう」と言おうと思いました。前ぼくは恥ずかしくて「ありがとう」と言えなかったときがありました。言わないと相手がどう思っているのかわからないし、したらだめだったのかなど勘違いされると思うから、やってもらったときにはすぐにありがとうと言おうと思います。(男子)
- 改めて「ありがとう」を言ったり言われたりすると照れてしまうなどおもいました。ですが、親や友達にありがとうを言う、言われると、心がスーっとなるのが分かりました。うれしいことをされるとなぜか自分もしくなり、感謝の気持ちを伝えたくなりました。家に帰ってすぐ「ありがとう」を言おうと思います。(女子)
- 「ありがとう」を「有り難う」と書くことを初めて知りました。漢字にして書いてみるとその意味がよく分かって、「なるほど」と思いました。今日の授業を振り返って、家族はごはんを作ってくれたり洗濯をしてくれたり、「ありがとう」をたくさん言わないといけないと思いました。(男子)
- この道徳をする前は、人を傷つける言葉も感謝の言葉も、そんなに重い気持ちを込めて言うことはなかったと思います。でも言葉は良くも悪くも人の心に一生残り続ける可能性があります。私は前向きなきれいな言葉を言っていくことによって、輝く大人になれると思います。だから、これから私は一言一言を意識して発していきたいです。(女子)